



第23号 野ばらニュース

365日宿泊型
デイサービス野ばら

〒310-0851 水戸市千波町 2872-35
TEL 029-306-7742 FAX 029-306-7743

ゆうメール

発行責任者 高橋 洋志
今年に入り、ますますインフル・ノロウィルスと感染症が猛威をふるっております。様々な予防対策の情報がメディアで報道されていますが、あらゆる対策を実践し感染予防に努めていきましょう。

いつも大変お世話になり、本当にありがとうございます。お陰さまで、当デイでは多くの方々にご利用いただき、笑顔のたえない楽しい日々をお過ごしになっていただいています。

昨年のも年末も利用者の皆様と紅白歌合戦を観賞しながら、楽しい一年を振り返って語り合いました。正月は、のんびりとみかんを食しながら、今年の抱負を語り合いました。

ある利用者様が、しみじみと話されていました。「ほんとにここに来て良かった。こんなに沢山の素晴らしい家族ができたから」

これからもスタッフ一同丸となって、利用者の皆様がより一層楽しく安心してお過ごしただけの様な環境作りに努力してまいります。これからも、よろしく願いいたします。

ナイスショットです！



日々、皆様レクリエーションを楽しまれてますが、ある日男性の利用者様がふとつぶやかれました。「昔は、三度の飯よりゴルフが大好きだったよ。またいつか、やれたらなあ」他の男性にもお聞きすると、以前楽しまれていた方は多いようです。

コースや練習場は難しいですが、せめて気分だけでも味わって頂ければと、室内用パターゴルフセットをご用意いたしました。女性もチャレンジされ、とても初めてとは思えない腕前でした。

本物のクラブを握りしめ、笑顔で楽しい時間をお過ごしになられました。

365日24時間対応宿泊型デイサービス 野ばらのご案内

- ① 一泊430円の宿泊費、昼食300円で、経済的負担の少ない料金設定です。
- ② 急な宿泊・利用に柔軟に対応する、利用者本意の介護サービスを実施しています。
- ③ 小規模・家庭的雰囲気、利用者に合わせて密度の濃い介護サービスを実施します。
- ④ 毎日の無料整体の実施で、利用者の満足と身体機能を向上させています

(例)認知症のBさん



主人の帰りが遅いから、連絡して欲しいの

旦那さんは5年前に亡くなっている

「Bさんのご主人は、もう5年も前に亡くなりましたよ」

- Bさんの認識を無視して事実を指摘
- 認知症の為に事実を理解出来ず、場合によってはデタラメだと怒る可能性あり

「連絡取ってみましょう」と言って電話を掛けたフリをして

「今日は帰宅が遅くなるから心配しないで欲しいとおっしゃってましたよ」

- 誤りを受容した上で、機転を利かせて納得して貰う

気持ちに付き添う 2-1

1. 理解を示す事で気持ちに付き添う

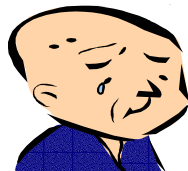
- 相手と一緒に感情的にならない
- 冷静になって客観的に見つめる
- 相手の気持ちを理解する温かい態度も必要

2. 毒にも薬にもなる励まし

- 塞ぎ込んでる人を励ますと、逆に相手を追い詰める
- 相手の気持ちに寄り添って共感し、時には助言する

気持ちに付き添う 2-2

(例)2年前から寝たきりになったCさん



もう死んでしまいたい・・・

ひどく塞ぎ込んでいる

「そんな事言わないで下さい！大切な命です！！」

「元気出して頑張って下さい」

- 励ましたつもりが、Cさんにとって重たい言葉に聞こえてプレッシャーになる

「2年も寝たきりでいると死にたいと思うほど、お辛いですよね」

- 気持ちを込めて共感する事で、「私の気持ちを分かって貰えた」とCさんの気持ちが癒される